

NEWS RELEASE



2022年3月31日
株式会社 ホテル京阪

株式会社 ホテル京阪 客室内のアメニティグッズをアメニティバーでの提供に 変更し、プラスチックごみの削減に取り組みます。 ～京阪グループのSDGsの取組み“BIOSTYLE PROJECT”～

株式会社 ホテル京阪（本社：大阪府中央区 社長：山田 有希生）では、2022年4月15日（金）より、ホテル京阪チェーン各ホテル（一部店舗を除く）において、客室内のアメニティを、フロント・ロビー付近に設置したアメニティバーでの提供に変更いたします。

これは「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」の施行に伴い、アメニティをアメニティバーでの提供に変更し、アメニティの持参や持ち帰りをお願いすることでプラスチックごみの削減を推進する取り組みの一環です。また、アメニティについては、環境に配慮した物への切り替えを順次行っていきます。

この取り組みは、京阪グループが推進する、“SDGsを実現するライフスタイル”を企画・提案する「BIOSTYLE PROJECT」の一環です。ホテル京阪でもこの取り組みを通して、持続可能な開発目標の達成に貢献してまいります。

■提供変更するアメニティ

アメニティバーでの提供に変更	歯ブラシ、コットン、綿棒、ボディタオル、 使い捨てスリッパ、 クレンジング、洗顔料、化粧水、乳液、ヘアゴム、 紅茶、コーヒー、クリーム、シュガー、煎茶
フロントでのお渡し	カミソリ（ローション付き）、ヘアブラシ



アメニティバー（一例）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



■アメニティの素材変更

歯ブラシ、ヘアブラシ、カミソリをライスレジジン製品（※）に順次変更いたします。

※食用外の古米や工業米、紙、藁、コーンスターチなどの生物由来資源（バイオマス）を使いプラスチックの使用量を抑えた素材のアメニティ

■アメニティバー設置ホテル

ホテル京阪チェーンの以下のホテルが対象となります。

名称	所在地	客室数
ホテル京阪 築地銀座 グランデ	東京都中央区	297
ホテル京阪 京都 グランデ	京都市南区	320
ホテル京阪 京橋 グランデ	大阪市都島区	214
ホテル京阪 札幌	札幌市北区	200
ホテル京阪 仙台	仙台市青葉区	201
ホテル京阪 浅草	東京都台東区	178
ホテル京阪 東京四谷	東京都新宿区	121
ホテル京阪 名古屋	東京都新宿区	121
ホテル京阪 京都駅南	京都市南区	200
ホテル京阪 京都八条口	京都市南区	234
ホテル京阪 天満橋	大阪市中央区	315
ホテル京阪 天満橋駅前	大阪市中央区	304
ホテル京阪 淀屋橋	大阪市中央区	210

SDGsを実現するライフスタイルを提案する

京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDGsの達成にも貢献していく。京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「BIOSTYLE(ビオスタイル)」として展開し、お客さまにご提案しています。

規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできる様々な活動を推進していきます。

▶ 「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら <https://www.keihan-holdings.co.jp/business/biostyle/>



■ホテル京阪の安全安心に関わる取組みについては、以下のページに記載しております。

「New Normal of Hotel Keihan」

https://www.hotelkeihan.co.jp/new_normal/